

NY マーケットレポート (2020年3月16日)

2020年3月16日(月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	17,002.04	-429.01	-28.13%
ハンセン指数	23,063.57	-969.34	-18.18%
上海総合	2,789.25	-98.17	-8.55%
韓国総合	1,714.86	-56.58	-21.97%
豪ASX200	5,002.00	-537.30	-25.17%
シンガポールST	2,495.77	-138.23	-22.56%
インドSENSEX	31,390.07	-2713.41	-23.91%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	105.91	107.58	105.15
EUR/JPY	118.48	119.89	117.15
GBP/JPY	129.81	132.94	128.91
AUD/JPY	64.69	67.15	64.05
EUR/USD	1.1186	1.1237	1.1085
BRL/JPY	20.960	22.022	20.764
RUB/JPY	1.404	1.479	1.388

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	5,151.08	-215.03	-31.71%
仏CAC40	3,881.46	-236.90	-35.07%
独DAX	8,742.25	-489.83	-34.02%
スペインIBX35	6,107.20	-522.40	-36.04%
イタリアFTSE MIB	14,980.34	-973.95	-36.27%
トルコ・イスタンブール100	87,888.34	-7716.88	-23.19%
ロシアRTS	966.93	-24.76	-37.57%
南ア全株指数	40,500.23	-3677.40	-29.05%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1486.50	-30.20	-2.40%
NY 原油	28.70	-3.02	-53.00%
CBOTコーン	354.75	11.00	-8.51%
CRB指数	132.715	-8.123	-28.57%
ドル指数先物	98.069	-0.680	1.74%
VIX指数	82.69	+24.86	500.07%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	20,188.52	-2997.10	-29.26%
S&P500	2,386.13	-324.89	-26.14%
NASDAQ	6,904.59	-970.28	-23.05%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	12,360.40	-1355.93	-27.56%
メキシコ・ボルサ指数	休場		#VALUE!
ブラジル・ボベスパ指数	71,168.05	-11509.86	-38.46%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	4875	5320
Ripple (BSTP)	0.139	0.159
Ethereum (BSTP)	109.60	133.07
Bitcoin Cash	167.96	175.36

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.168%	-0.191%
5年債	-0.095%	-0.093%
10年債	0.017%	0.054%
30年債	0.363%	0.350%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.461%	-0.545%
英国 10年債	0.438%	0.416%
フランス 10年債	0.170%	0.003%
米国債利回り		
2年債	0.360%	0.508%
3年債	0.426%	0.624%
5年債	0.490%	0.731%
7年債	0.662%	0.930%
10年債	0.718%	0.983%
30年債	1.284%	1.597%

*一部暫定値

3/17 経済指標スケジュール

09:30	【オーストラリア】3月豪中銀議事録
09:30	【オーストラリア】4Q住宅価格指数
09:30	【シンガポール】2月輸出[除石油]
09:30	【シンガポール】2月電子機器輸出
11:00	【ニュージーランド】2月非居住者国債保有率
13:30	【日本】1月鉱工業生産
13:30	【日本】1月稼働率指数
17:30	【香港】2月失業率
18:30	【英国】2月失業率
18:30	【英国】2月失業者数推移
18:30	【英国】1月ILO失業率[四半期]
19:00	【欧州】4Q労働コスト
19:00	【ドイツ】3月ZEW景況感調査
19:00	【欧州】3月ZEW景況感調査
20:30	【トルコ】1月住宅価格指数
21:30	【米国】2月小売売上高
21:30	【カナダ】1月国際証券取扱高
21:30	【カナダ】1月製造業出荷
22:15	【米国】2月鉱工業生産
22:15	【米国】2月設備稼働率
23:00	【米国】1月企業在庫
23:00	【米国】1月JOLT労働調査[求人件数]
23:00	【米国】3月NAHB住宅市場指数

3/17 主要会議・講演・その他予定

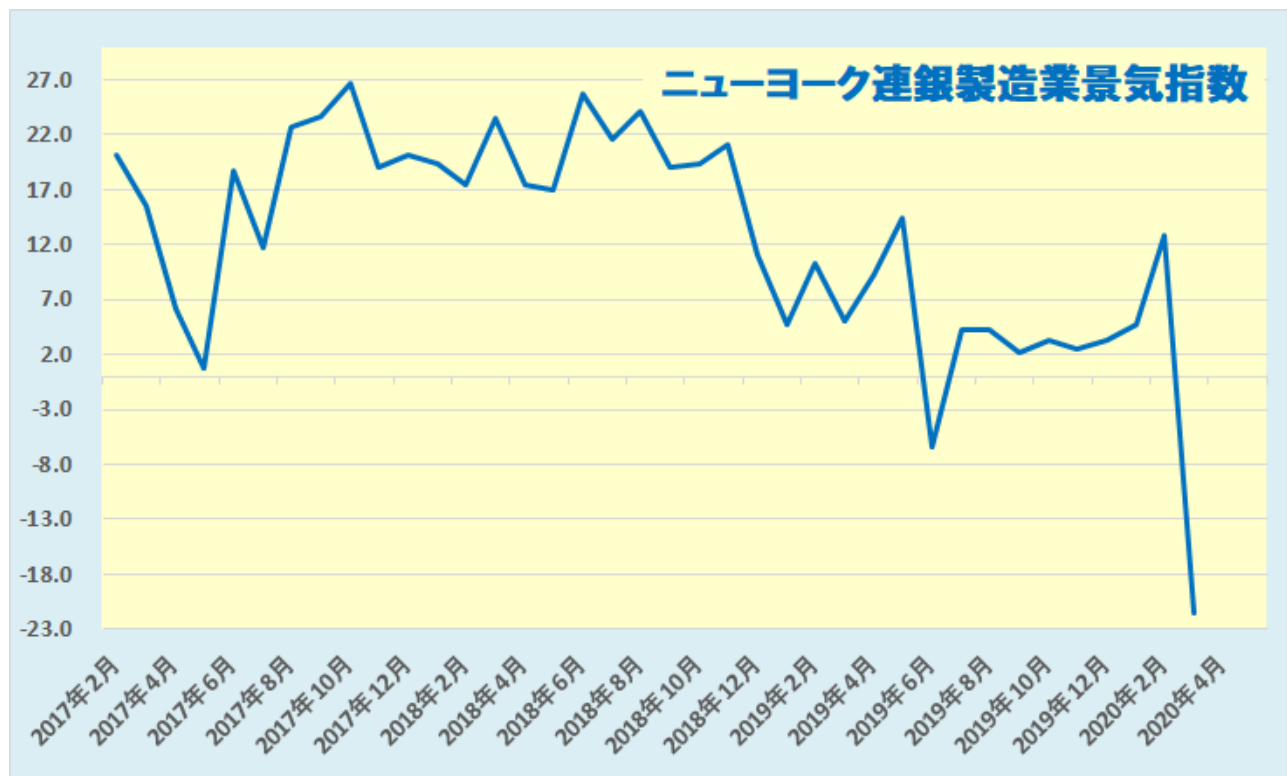
・EU経済・財務相理事会

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な米経済指標の結果

3 月ニューヨーク連銀製造業景気指数 -21.5（予想 3.0・前回 12.9）

3 月ニューヨーク連銀製造業景況指数は、市場予想を大幅に下回り、2009 年 3 月以来の低水準となった。新型コロナウイルスの感染拡大による米国への影響が経済指標に表れ始めた。販売価格は 10.1（前月 16.7）、新規受注が-9.3（22.1）、出荷が-1.7（18.9）、在庫が 5.8（12.9）、雇用者数は-1.5（6.6）と軒並み大きく低下した。一方、6 ヶ月先の予想では、景況指数が 1.2（前月 22.9）と大きく低下した。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は軒並み大幅下落、ダウ平均は 2017 年 2 月以来約 3 年 1 カ月ぶりの安値

米株式市場では、新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、世界的な景気悪化への懸念が強まっていることを背景に、米主要株価指数は序盤から大幅下落となった。序盤から大幅下落により「サーキットブレーカー」が発動して取引が 15 分間停止された。さらに、米 FRB が景気対策として、ゼロ金利と量的緩和政策の導入を決定したものの、マーケットの不安心理は払拭できず、取引開始後も上値の重い動きとなり、終盤にかけては下げ幅を拡大し、軒並み大幅下落となった。ダウ平均株価は序盤から大幅下落となり、終盤には一時 3069 ドル安まで下落した。そのまま安値圏を維持して 2997 ドル安で終了、下げ幅は過去最大を更新し、2017 年 2 月以来約 3 年 1 カ月ぶりの安値となった。1 日の下落率は 12.9% に達し、1987 年 10 月のブラックマンデー以来の大きさとなった。一方、ハイテク株中心のナスダックも 12.3% 下落の 970 ポイント安で終了した。



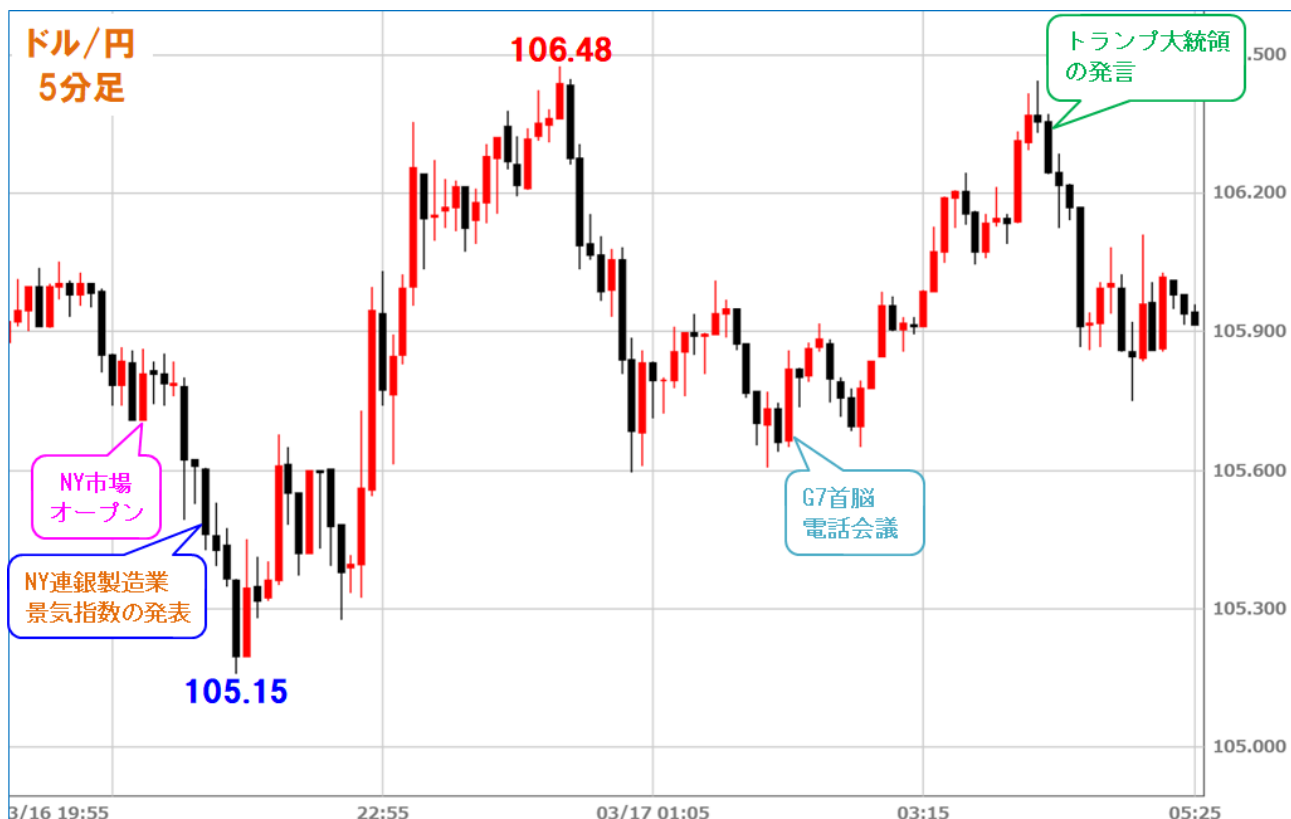
データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	-14.75%	1	ボーイング	-23.85%
2	素材	-14.36%	2	トラベラーズ	-20.80%
3	石油・ガス	-14.28%	3	ホーム・デポ	-19.79%
4	資本財	-13.94%	4	インテル	-18.04%
5	通信サービス	-13.13%	5	ユナイテッドH	-17.28%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は一時 105.15 まで下落も底固い動き

NY 市場では、アジアや欧州の主要株価指数の下落を背景に、リスク回避の動きが強まった流れを引き継ぎ、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。さらに、序盤に発表されたニューヨーク連銀製造業景気指数が 2009 年 3 月以来の低水準となり、新型コロナウイルスの感染拡大による米国への影響が経済指標に表れ始めたとの見方が広がったことも圧迫要因となり、ドル/円は一時 105.15 まで下落した。主要中銀による政策対応にもかかわらず、投資家の不安が払拭されず、アジアや欧州の株価下落に続き、米主要株価指数も序盤から大幅下落となった。その中で、ドルは対欧州通貨やオセアニア通貨に対して上昇し、ドル指数が一時 3 年ぶり高水準に達したこともあり、ドル/円は 106.48 まで上昇した。ただ、ダウ平均株価が一時 3000 ドル超の下落となるなど、米主要株価指数が軒並み大幅下落となったことや、トランプ大統領が会見で新型コロナウイルスの感染拡大が 7-8 月まで続く可能性や、ウイルスの影響で米国がリセッションに向かう可能性を示唆したことも加わり、ドルの上値は限定的だった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。